

NEWS RELEASE

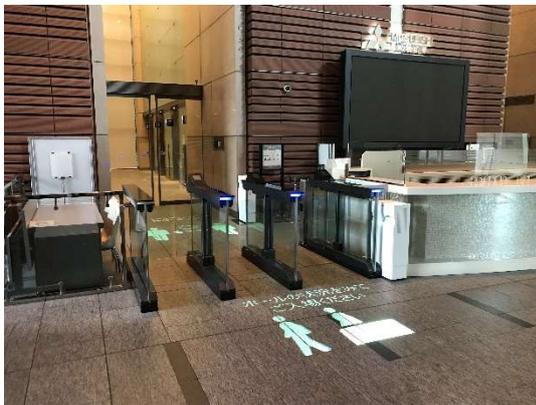
エレベーター利用時の3密を回避し、施設内の安心・安全な移動を支援
ビル設備製品を活用した新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組みを開始

三菱電機株式会社は、本社が入居する「東京ビルディング」(東京都千代田区)において、当社製ビル設備製品を活用した新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを6月から開始しましたのでお知らせします。

エレベーター行先予報システム「ELE-NAVI (エレ・ナビ) ※1」を活用したタッチレスでのエレベーター乗車に加え、エレベーター乗車率の上限変更によるかご内の3密対策や、アニメーションライティング誘導システム「てらすガイド™ ※2」によるソーシャルディスタンス確保に向けた注意喚起等を行い、施設内の安心・安全な移動を支援します。

この取り組みを通じて、製品の機能や運用方法を検証し充実化を図ることで、新たな社会課題解決に貢献します。

- ※1 エレベーターの乗車前に行き先階を登録することにより、同一行先階の利用者を同じエレベーターへ案内し、複数のエレベーターの運行を最適化するシステム (2014年12月3日広報発表)
- ※2 床面に投影する光のアニメーションにより施設利用者が直感的に案内や注意喚起を理解できるアニメーションライティング誘導システム (2020年2月18日広報発表)



1階セキュリティーゲート周辺



乗車号機の表示 (上)
ハンズフリータグ (下)



新規サイン (例)

取り組みの概要

1. 「ELE-NAVI」を活用し、エレベーター利用時の3密防止・タッチレスを実現

- ・利用者が乗車するエレベーターをシステムで割り当てる「ELE-NAVI」を活用し、エレベーターの乗車率の上限を定員の3分の1に設定することで、かご内での密接対策に貢献
- ・セキュリティーゲート通行時やエレベーターの乗場操作盤において、IDカードやハンズフリータグを用いて行先階を登録することで、入社時、退社時ともにタッチレス※3でのエレベーター利用を実現

※3 IDカードやハンズフリータグに登録された行先階とエントランス階の間以外でエレベーターを利用する場合や、ELE-NAVIで指定されたエレベーターに乗り遅れた場合には、行先ボタンを押す必要があります

2. 「てらすガイド」に新たなサインを搭載、人と人の距離確保に向けた誘導を支援

- ・アフターコロナの新生活様式に向けた「てらすガイド」の新規サインを制作し、「ソーシャルディスタンスの確保」や「分散乗車」などを注意喚起
- ・エントランス階に「てらすガイド」を設置して、通勤時の動線上にサインを投影することで、エレベーターホールの混雑回避に向けた注意喚起やエレベーターへの分散乗車を促す案内を実施

今後の展開

今回の東京ビルディングでの取り組みを通じて、「ELE-NAVI」や「てらすガイド」を活用した、オフィスビルにおける新たな「ソーシャルディスタンス確保」や「3密回避」に向けた運用方法を検証し、お客様に提案していきます。

「てらすガイド」については、アフターコロナを意識した新規サインのラインアップを充実化させ、2020年6月22日から当社オフィシャルウェブサイト上で無償公開します。

「てらすガイド」専用ウェブサイト

URL : <https://www.MitsubishiElectric.co.jp/building/guide/index.html>



取り組みの背景

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」への移行が求められる中、オフィスビルにおいては、エントランスホールやエレベーターなど施設内での「ソーシャルディスタンスの確保」が喫緊の課題となっています。

このような新たなニーズに対し、当社ビル設備製品が持つ機能や、製品同士の組み合わせで可能になる対応方法を提案すべく、今回の取り組みを実施します。当社が入居する東京ビルディングにおいて「ELE-NAVI」および「てらすガイド」といった既存の製品を活用し、コロナウイルス感染拡大防止対策という視点で機能を洗い出すことで、出退勤時のタッチレス、3密回避に向けた運用方法の検証を行います。

この取り組みを通じ、製品の機能や運用面での充実化を図ることで、新たな社会課題解決に貢献します。

取り組みの詳細

1. 「ELE-NAVI」を活用し、エレベーター利用時の3密防止・タッチレスを実現

- エレベーター乗車率制限による密接回避

東京ビルディングのエレベーターの定員は24名で、「ELE-NAVI」では通常乗車率の設定を65%（16名ずつ）としています。今回の取り組みでは乗車率制限を34%に変更し、乗車する人数を8名までとすることで、密接を回避します。

- タッチレス、ハンズフリーでの入退館、エレベーター乗車

東京ビルディングでは従来のIDカードに加えてハンズフリータグを用いた入退室認証も実施しています。出退勤時、ハンズフリータグを所持している従業員は、セキュリティーゲートにカードをかざすことなくタッチレスで通行します。

エレベーターに乗車する際も、セキュリティーゲートや各フロアの乗場操作盤で個人を認証し、目的階の登録を自動で行うので、タッチレス、ハンズフリーでの利用が可能です。

2. 「てらすガイド」に新たなサインを搭載、人と人との距離確保に向けた誘導を支援

通勤時の動線上で最も混雑する、1階のセキュリティーゲート前とゲートを通過した先にあるエレベーターホール入口に、「てらすガイド」を設置しました。

セキュリティーゲート前では、ゲート入場前に「エレベーターホールの混雑状況の確認を促すサイン」を投影することで、ゲートとエレベーターホール間の密集・密接を回避します。

エレベーターホール入口では、「密接した人と人が離れる動きを表現したサイン」や「エレベーターへの分散乗車を促すサイン」を投影することで、エレベーターホールやエレベーター内での密接を回避します。

また、通勤時間帯には、当社受付上部に設置した大型映像装置にも「てらすガイド」で投影する新規サインを映し出し、さらなる注意喚起を促します。



セキュリティーゲート前のサイン（例）

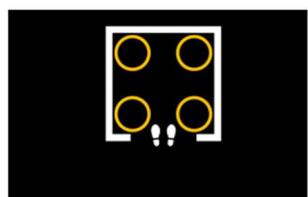
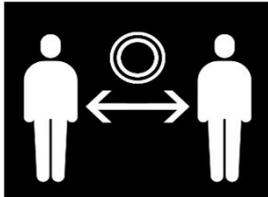
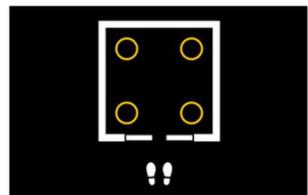
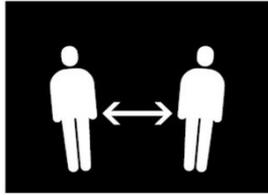
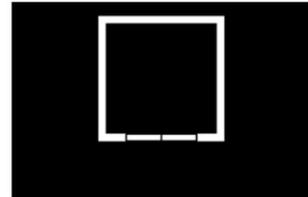


エレベーターホール入口のサイン（例）



「てらすガイド」新規サインのラインアップ（例）

ソーシャルディスタンスを呼びかけるサイン



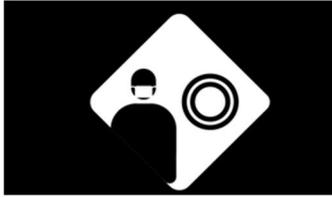
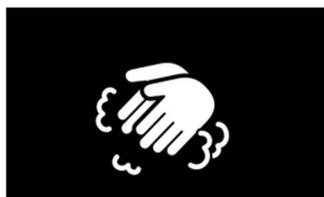
密接した人が離れるよう呼びかけるアニメーション



ゲート内の混雑状況を確認してから入場するよう呼びかけるアニメーション

エレベーター内の混雑緩和を呼びかけるアニメーション

飛沫感染防止、衛生意識の向上を呼びかけるサイン



ていねいな手洗いを呼びかけるアニメーション

マスク着用を呼びかけるアニメーション

東京ビルディングの概要

| | |
|------|-------------------|
| 名称 | 東京ビルディング |
| 所在地 | 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 |
| 竣工 | 2005年10月 |
| 主要用途 | 事務所、店舗 |
| 階数 | 地上33階、地下4階 |

商標関連

「ELE-NAVI」「エレ・ナビ」は当社の登録商標です。
「てらすガイド」は商標出願中です。

製品担当

三菱電機株式会社 稲沢製作所
〒492-8682 愛知県稲沢市菱町1番地

てらすガイド新規サインデザイン担当

三菱電機株式会社 デザイン研究所
〒247-8501 神奈川県鎌倉市大船五丁目1番1号

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 ビル事業部
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
TEL 03-3218-4530 FAX 03-3218-4674